

会社名	株式会社ファブリカホールディングス Fabrica Holdings Co., Ltd.
本社所在地	東京都港区赤坂1丁目11-30 赤坂1丁目センタービル9F
代表者	谷口 政人
設立	1994年11月
従業員数	224名 (2025年9月末時点、連結、就業人員)

事業内容	SMS配信ソリューション事業 自動車販売業務支援システム開発・販売事業 インターネットメディア事業 WEBマーケティング支援事業 ブロックチェーンおよびAI関連事業 自動車修理・レンタカー事業
------	---

連結子会社	株式会社メディア4u 株式会社ファブリカコミュニケーションズ Sparkle AI株式会社 オートレックス株式会社
-------	--

ミッション デジタルの力で新たな価値を創造し、あらゆる組織と人々に貢献する



- 01.** 2026年3月期 第2四半期 決算ハイライト
- 02.** 2026年3月期 第2四半期 実績
- 03.** セグメント別実績・KPI推移
- 04.** ビジネスアップデート
- 05.** 株主還元
- 06.** 成長戦略
- 07.** Appendix

2026年3月期 第2四半期 決算ハイライト

上期売上高・EBITDAは前年比二桁成長を達成
通期計画に対する進捗率も大幅に上回るペースで推移

売上高	EBITDA※	営業利益
50.0億円 (YoY +12.8%)	7.1億円 (YoY +13.4%) ※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額	5.9億円 (YoY +5.7%)
経常利益	当期純利益	通期計画進捗率
6.0億円 (YoY +5.9%)	3.7億円 (YoY △6.4%)	売上高 51.3% 営業利益 59.8%

四半期売上高・EBITDAは前年比二桁成長を達成
前年の一過性要因（投資有価証券売却益）を除き、本業収益は安定した成長を継続

四半期売上高	四半期EBITDA※	四半期営業利益
25.2億円 (YoY+10.7%)	3.7億円 (YoY+13.3%) ※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額	3.0億円 (YoY+3.2%)
四半期経常利益	四半期純利益	
3.1億円 (YoY+4.4%)	1.8億円 (YoY△19.9%) ※ P.10で解説	

ビジネスコミュニケーション事業

不正アクセス対策需要を継続して捉え、四半期売上高は前年同期比で二桁成長を継続、高成長率を継続して推移
四半期営業利益は過去最高を更新、営業利益率も高水準を継続

オートモーティブプラットフォーム事業

当四半期よりオートレックス社のPL連結を開始し、四半期売上高は過去最高を更新
カーソリューションは堅調も、WEBマーケティング・メディア部門はAI Overviewの影響を受け減益

AI事業

音声AIエージェントと電話を接続するインフラ「onBridge」を正式リリースし、
音声AIエージェントをノーコード／ローコードで構築できるサービス「onVoice」の開発を継続

オートサービス事業

売上高は過去最高を更新、営業利益も計画通りの推移

全社

期初公表した方針どおり、1株あたり19.0円の間配当を実施

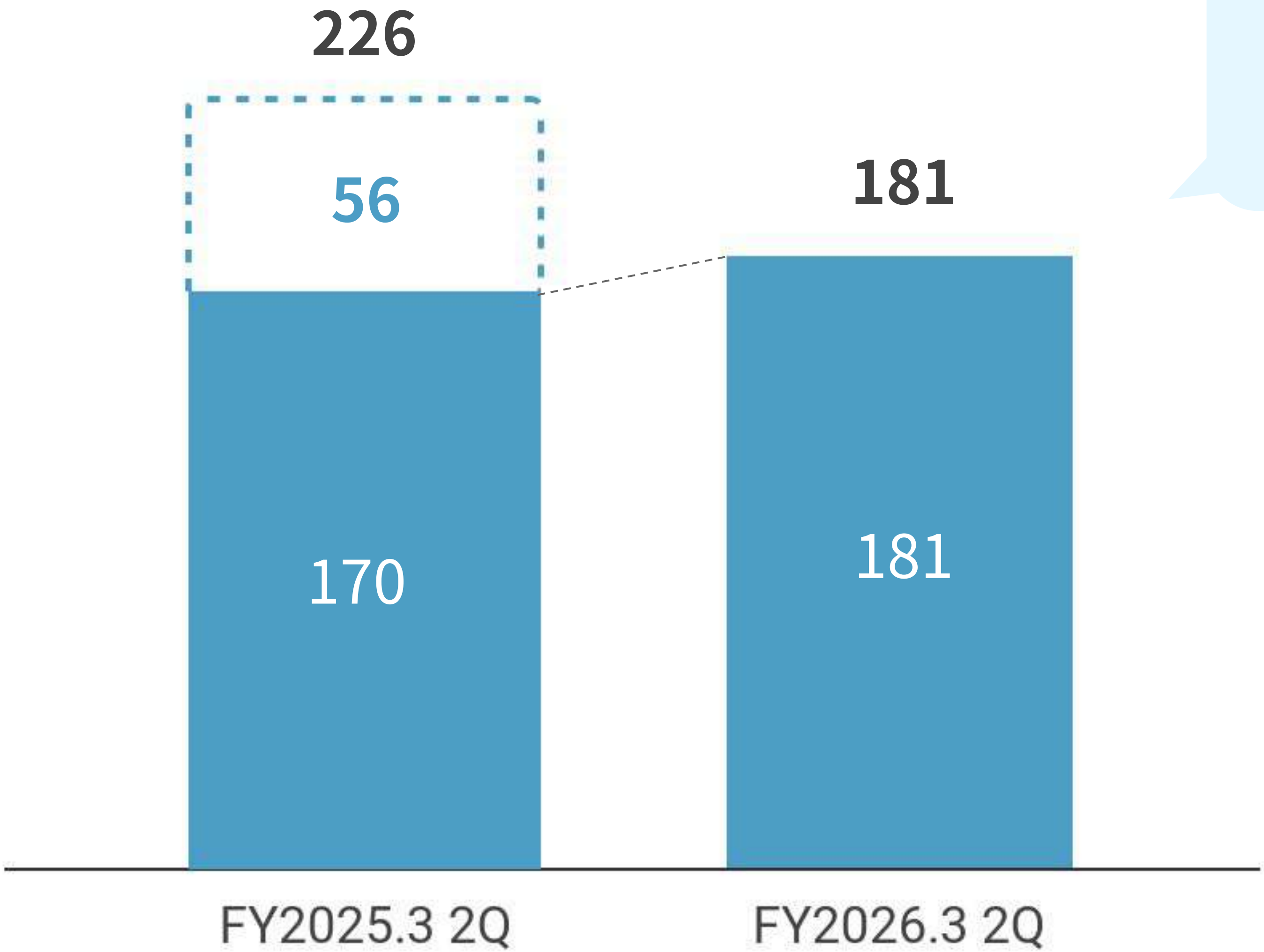
2026年3月期 第2四半期 実績

	FY2025.3		FY2026.3					
	2Q	上期	2 Q	前年同期比	上期	前年同期比	通期計画	上期進捗率
(単位：百万円)								
売上高	2,281	4,436	2,525	+10.7%	5,004	+12.8%	9,750	51.3%
EBITDA※	331	630	375	+13.3%	714	+13.4%	-	-
営業利益	298	566	307	+3.2%	598	+5.7%	1,000	59.8%
経常利益	298	568	311	+4.4%	602	+5.9%	990	60.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	226	397	181	△19.9%	372	△6.4%	580	64.2%

前年同四半期に有価証券売却による一過性の特別利益を計上
当該要因を除くと前年同期比+6.6%と好調に推移

第2四半期純利益 前年同期比較

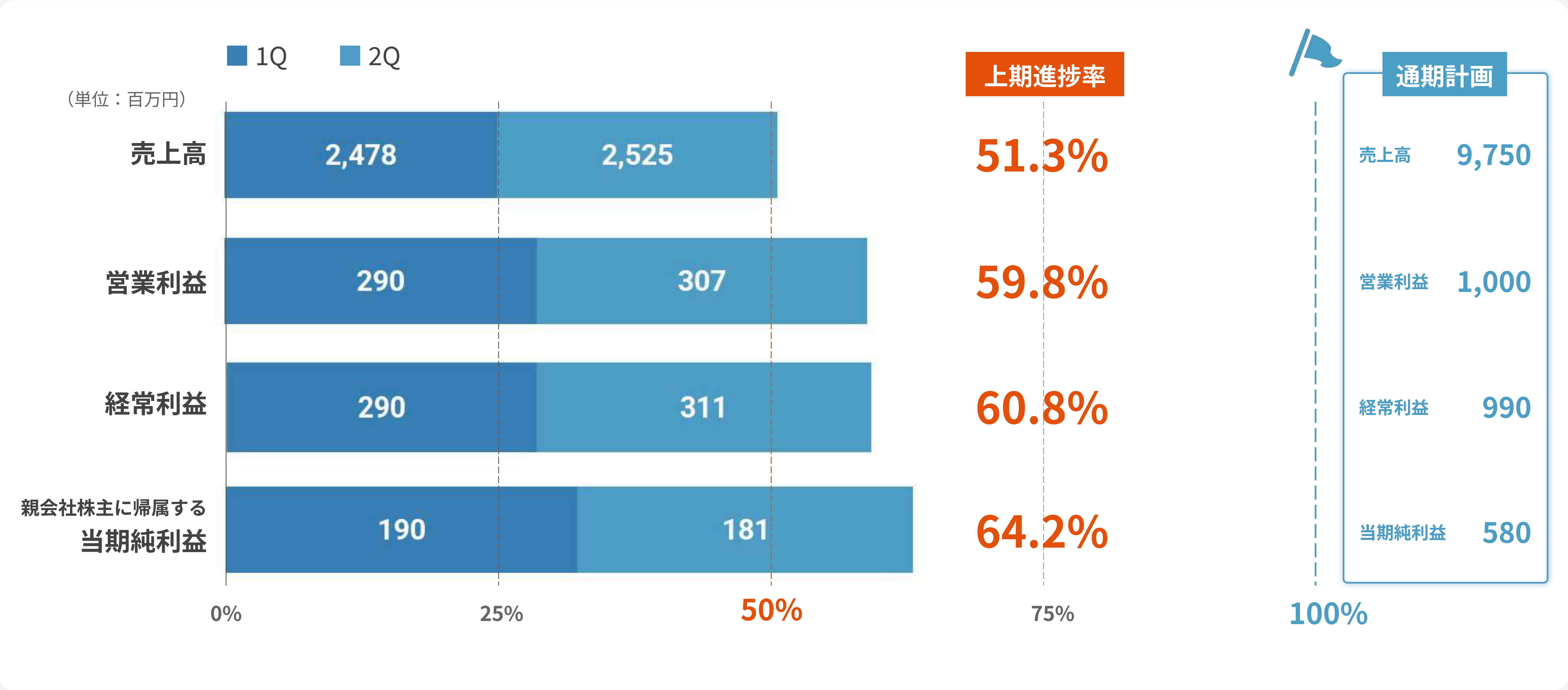
(単位：百万円) 有価証券売却益 第2四半期純利益



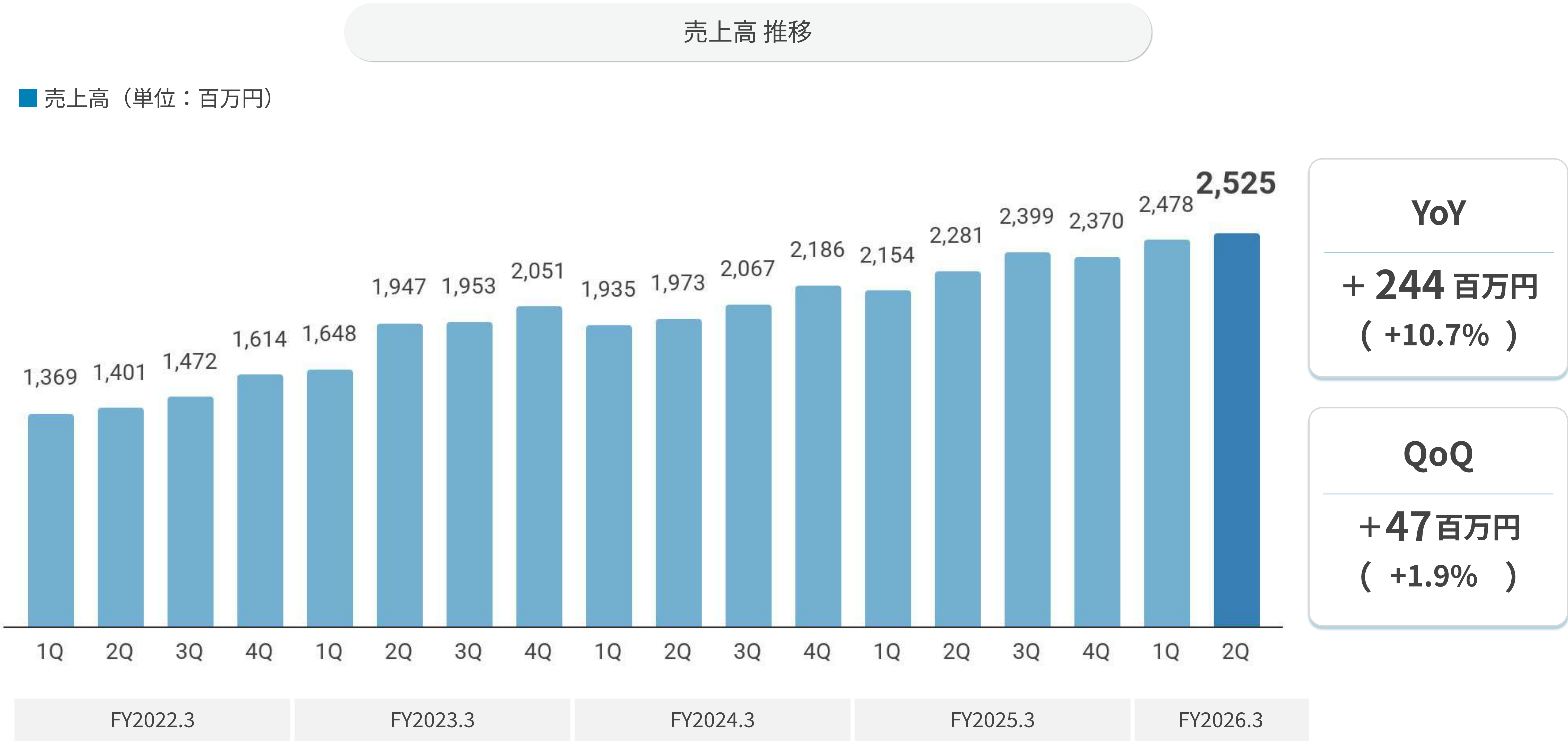
有価証券売却益が
なかった場合
YoY +6.6%

	FY2025.3		FY2026.3					
	2Q	上期	2Q	前年同期比	上期	前年同期比	通期計画	上期進捗率
(単位：百万円)								
売上高	2,281	4,436	2,525	+10.7%	5,004	+12.8%	9,750	51.3%
ビジネスコミュニケーション事業	1,399	2,747	1,555	+11.1%	3,124	+13.7%	6,150	50.8%
オートモーティブプラットフォーム事業	404	809	433	+7.0%	851	+5.2%	1,820	46.8%
AI事業	1.0	1.9	1.9	+81.0%	3.5	+80.5%	5.0	71.0%
オートサービス事業	476	876	535	+12.5%	1,025	+16.9%	1,775	57.8%
セグメント利益または損失	298	566	307	+3.2%	598	+5.7%	1,000	59.8%
ビジネスコミュニケーション事業	378	738	455	+20.5%	909	+23.2%	1,555	58.5%
オートモーティブプラットフォーム事業	87	191	48	△44.8%	127	△33.3%	300	42.6%
AI事業	△9.2	△24.0	△23	-	△42	-	△130	-
オートサービス事業	24	39	27	+12.2%	32	△17.5%	85	38.3%
調整額	△183	△378	△200	-	△429	-	△810	-

全項目で進捗率50%超となり、各段階利益は計画を大きく上回る進捗



前年同期比二桁成長を継続し、四半期売上高の過去最高を更新



セグメント別実績・KPI推移

04 ビジネスアップデート

